

児童用

がっこうせいかつ 学校生活の約束

よりよい学校生活をおくるために、次のことを守りましょう。

1. 授業に集中して参加しよう。

- 指名されたら、しっかりとした声で返事をして立つ。
- 話している人の方を向き、黙って最後まで聞く。(体を必ず向ける。)
- 学校には、学習に必要な物だけを持ってくる。



2. 元気に休み時間を過ごそう。

- 雨の日は室内で安全に気を付けて過ごす。
- 校庭で遊ぶときは決められた場所で安全に遊ぶ。ボール遊びは50m走スタートラインより奥(なかよし山側)と第2倉庫前のドッジボールコートで行う。
- ボールけり遊びは、決まった曜日に、バックネット付近で行う。
月…1年生(うきうき)・2年生(昼休み)
火…5年生 水…3年生(うきうき) 木…6年生 金…4年生
- 昼休みは13:10から。掃除終了の放送が鳴るまでは掃除を続ける。



3. 規律を守って校内で過ごそう。

- 特別教室に子供だけで入らない。器具・用具を勝手に使わない。
- 庭園には学習や掃除以外で入らない。
- 廊下・階段は、右側を静かに歩く。
- 靴は靴箱の手前のふちにかかとをそろえて入れる。
- 掃除は黙働で取り組む。



4. 礼儀正しくしよう。

- 自分から進んで気持ちのよいあいさつをする。
- 時、相手、場に応じた言葉づかいをする。
- 名前を呼ぶときは、呼び捨てをしない。



5. 自分から進んで家庭学習に取り組もう。

- 家庭学習は「学年×10分以上」を目標に行う。
例) 6年生 (6×10=) 60分以上



6. 安全な登下校をしよう。

- 白線の内側を前を向いて歩く。白線がない場合は、道路のはしを一列で歩く。走らない。
- 横断歩道を渡るときは、左右をよく確認してわたる。
- 忘れ物があっても途中で取りに帰らない。
- 登校時刻を守る。



7:50~(8:10までに準備を終わらせる)

- なるべく近くの反対といっしょに帰る。
- 反対を待つときは、校門で待つ。

7. 身だしなみ整えて生活しよう。

- 季節や気温、体調に合わせて服装を整える。
- 学習や活動、生活に合わせて身支度する。
- 寒い時期には体育用のトレーナーや長そで・長ズボンのジャージを着てもよい。
- 華美な好み型や好み色にしない。好みが長い場合は結ぶ。
- 学校生活に必要なないかぎりは身につけない。
- リップクリームやハンドクリームなどが健康上の理由で必要な場合は先生に相談する。



8. 学習に使う物をきちんと準備し、持ち帰ろう。

- 連絡帳、筆箱、家庭学習に必要な教科書やノートなど(学年や学級できました物)は毎回持ち帰る。
- 書写的筆や墨池、絵の具のパレットは持ち帰って家で洗う。
- カッターや彫刻刀などの刃物は、先生から連絡があったときだけ持ってくる。
- 学校では先生がまとめて保管する。
- 明日の時間割を確かめ、忘れ物がないように必要なものを準備する。
- 筆箱の中身をきちんとそろえておく。
- 鉛筆(5~6本、毎日で削ってくる), 赤青鉛筆、消しゴム、ものさしなどは学習に適したものを用意し、必ず名前を書く。



9. 校外でのきまりを守ろう。

- 出かけるときは、行き先や帰る時刻を必ず家人に伝えておく。
- 暗くなる前に家に帰る。防災無線を聞いたら家へ帰る。
- ・3月~9月は17:00
・10月~2月は、16:30
- 下校後には学校に忘れ物を取りに来ない。どうしても取りに来なければいけないときは、お家の人と一緒に来る。